

低たん白加工処理玄米の包装米飯の 生産行程についての検査方法

1 適用範囲

この検査方法は、日本農林規格等に関する法律（昭和25年法律第175号）第10条第2項及び第30条第2項の規定による認証を受けた生産行程管理者及び外国生産行程管理者（以下“認証生産行程管理者等”という。）が行う低たん白加工処理玄米の包装米飯の生産行程についての検査方法を規定する。

2 引用規格

次に掲げる引用規格は、この検査方法に引用されることによって、その一部又は全部がこの検査方法の要求事項を構成している。この引用規格は、その最新版を適用する。

JAS 0027 低たん白加工処理玄米の包装米飯

3 用語及び定義

この検査方法で用いる主な用語及び定義は、**JAS 0027**による。

4 生産行程についての検査

生産行程についての検査は、認証生産行程管理者等が生産荷口ごとに、**箇条5**に掲げる事項の記録（以下“管理記録”という。）を適切に作成・保管し、当該記録に基づき、次に掲げる事項について確認することによって行う。

- 当該生産行程に係る管理記録が当該生産荷口に係るものであること
- 当該生産荷口に係る生産方法が**JAS 0027**の**箇条4**に適合するものであること

5 低たん白加工処理玄米の包装米飯の管理記録

管理記録に記載すべき事項を次に示す。

- 表面加工処理された原料玄米に関する情報（品種、産地、産年、規格書、仕様書等）
- 低たん白質等加工処理の管理
- 炊飯処理の管理